

2022年度 参加資格について

2022年度から参加者レベルの制限を設けます

☆☆☆☆ 初心者、初級者の大会とします

当主催の過去の大会（ビギナーズ大会を除く）で予選リーグで1位トーナメント進出者は参加できません
また2位トーナメント優勝者も参加できません

ビギナーズ大会で過去に優勝者は参加できません

参加資格の該当者は申込されても却下します

判断する指標として「NTRP」3.5～4程度以下とします

☆☆☆☆ 初級者、中級者の大会とします

学生時代からテニス習得に研鑽されていた方はご遠慮ください

判断する指標として「NTRP」4.5～5程度以下とします

☆☆☆☆ 初級から上級者までの大会とします

前年度の当主催の大会（ビギナーズ大会を除く）大会で上位クラス優勝経験者のペアの参加はできません ペアを代えての参加は可とします

また40歳以下でインターハイ、インカレ等に出場者、テニスコーチ経験者は参加できません

判断する指標として「NTRP」5.5～6程度以下とします

※参加レベルを偽って参加されたことが判明した場合は次回からの参加をお断りすることがあります

NTRP値 抜粋

3.5	中程度のショットであれば方向はコントロールできるが、ショットの種類や深さはまだ足りない。ネットプレイに積極的になり、コートカバーが広がる。ダブルスではペアに声をかける余裕が出てくる。
4	ストロークに安定性があり、中程度のショットであればフォア、バックともに方向と深さのコントロールができる。ロブやスマッシュ、アプローチ&ボレーが可能でときどき成功する。ときにはリターンミスを誘うサーブが打てる。ダブルスの動きは理解している。
4.5	スピン量を調整し、ボールスピードやショットの深さをコントロールできるようになる。一定のコートカバー力を持ち、相手に応じてゲームプランを考えることができる。1stと2ndサーブを打ち分け、ダブルフォルトは少ない。難しいショットは強打しがち。ダブルスは積極的にネットを取れる。
5	ボールの行方を正確に予測できる。武器となるショットがあり、それを中心にゲームを組み立てることができる。ボレー、ロブ、ドロップショット、ハーフボレー、スマッシュなど通りのショットがそつなく打てる。深く、スピンの効いたセカンドサーブを打つことができる。
5.5	パワーや粘り強さを主な武器とし、試合中に作戦を変えることができ、苦しい状況でも信頼性の高いショットを打てる。
6	ジュニアレベル、大学レベルの全国大会を目指し集中してトレーニングを積んだ経験があり、地域や全国のランキングに入っている。